

HONDA®

NEW MTX200R

登場、水冷2サイクル200。

まさにモトクロッサー感覚。



PHOTO: 福本敏夫 (モトクロス国際A級) + MTX200R

この写真は、テストコースでの走行を撮影したものです。一般公道では制限速度を守り、ムリな走行やコーナリングをしないようにしましょう。

水冷2サイクル200が生みだすリアルスペックは、エキスパート・ライダーの胸を熱くする。

ランドスポーツの新たな頂点、MTX200R、いま誕生。

ハイパワー26馬力を引き出す新・水冷2サイクルエンジン。

しかも独創のATACにより、中・低速域も充実。

ドライウェイト102kgの軽量ボディとあいまって、パワーウェイトレシオは、
国産ランドスポーツ車最小の3.92kg/PSを実現。

波打つ大地、スロットルを開いた瞬間、

炸裂する2サイクルの瞬発力、そして湧き上がるパワー感。

そのうえ200ならではの軽い車重を生かした俊敏なフットワーク。

先鋭の足まわりによる驚くべき走破力。

いま、MTX200Rは、RCレーサーフォルムに身を包み、
エキスパート・ライダーの胸を高鳴らせる。

MAXIMUM POWER

26PS

DRY WEIGHT

102Kg

POWER·WEIGHT RATIO

3.92Kg/PS

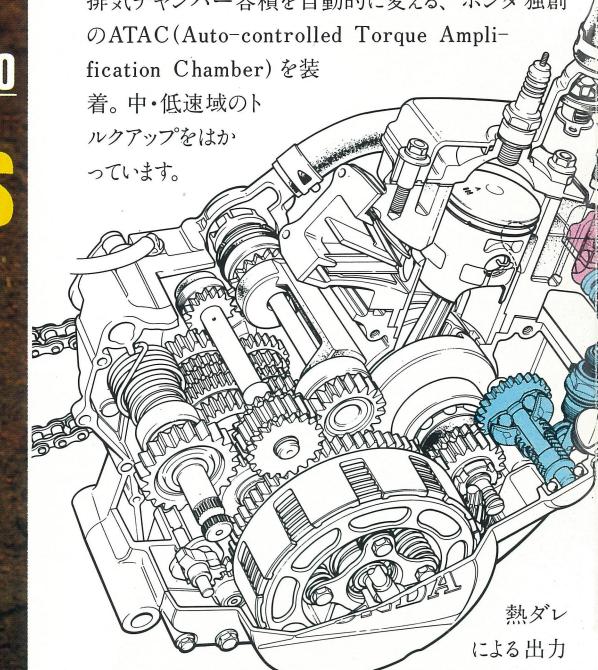


ハイポテンシャルの

水冷パワーユニット

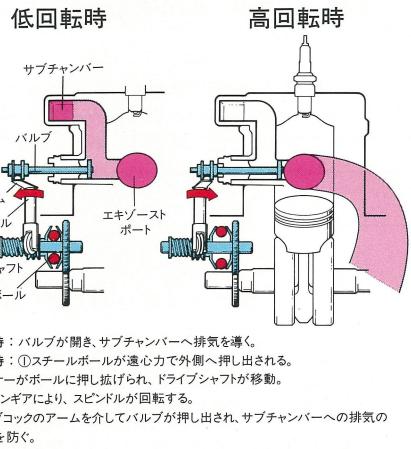
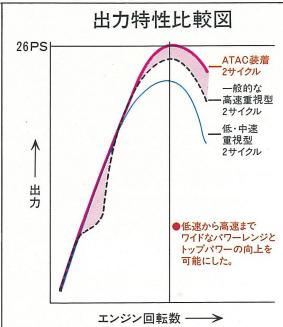
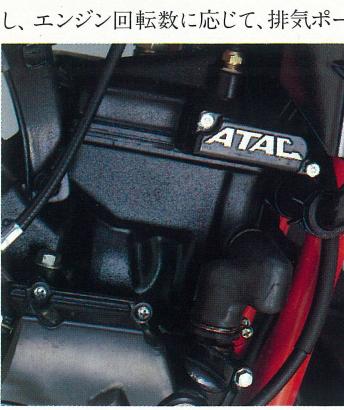
世界のモトクロスフィールドで勝ち得たノウハウを結集。
ATAC機構付の新・水冷2サイクルエンジン。

最高出力26PS、リッター当り130馬力の数値は、この
クラスのオフロードマシンでは最強。まさに湧き上がる
パワーは“ダイナミック”的の一語に尽きるものです。しかも
排気チャンバー容積を自動的に変える、ホンダ独創
のATAC(Auto-controlled Torque Amplification Chamber)を装
着。中・低速域のト
ルクアップをばか
っています。



熱ダレ
による出力
低下を防ぐため、冷
却は水冷方式を採用。大幅に振動を減らすバランサーをウォーターポンプと同軸に配置するなど、軽量・コンパクト設計を徹底的に追求しました。テクニカル・ランが満喫できるよう、ミッションは6段リターン変速。しかも、シフトスピンドル部に增速装置を採用したく增速チェンジ機構により、チェンジ機構全体をコンパクトで、滑らかなチェンジフィーリングを持ったものとしました。適切なギアレシオにより、ハイパワーをフルに活用した走りが楽しめます。ホンダ独創のATAC機構。エンジン回転数にあわせて自動的に排気チャンバーの容積を変え、ワイドなパワー・バンドを達成。

遠心力を利用し、エンジン回転数に応じて、排気ポート直後のバルブを開閉させるシンプルにして独創的なシステム。低回転時には、サブチャンバー+主排気系により低回転にマッチした排気脈動を合成。これにより、高出力2サイクルとは思えない中・低速域でのフラットトルクを生み出します。一方、高回転時には、サブチャンバーは閉ざされ、高回転型にセットされたチャンバー（主排気系）がすぐれた脈動効果を発揮し、2サイクル独自の鋭いレスポンスとシャープな吹き上がりを生み出します。低速から高速まで、ハパワフルでスムーズ、さらにワイドなパワーレンジを両立しました。



軽量化とコンパクト化をはかった

高効率ラジエターシステム。

通気性が良く、下からの泥もつきにくい位置にレイアウトされたラジエター。リザーバータンクを装備した密封式ですので、日常のメンテナンスが容易です。さらに、冷却効率の良いダブルコア式、材質はオールアルミ製と軽量化に寄与しています。またオーバークールを防ぐサーモスタットは直接ヘッドカバーにセットしコンパクト化に貢献しています。

強靭、しなやかな サスペンション

トップレベルのアクスルトラベル200mm。

革新の足、プロリンク・リアサスペンション。

RCレーサーで実証済みの、信頼の足、プロリンクは、路面からのショックが小さい時は柔らかく、逆に路面からのショックが大きい時は硬く反応し、全屈を防ぎます。オフロードで理想のプログレッシブ（漸増的）なクッション特性を実現しています。アクスルトラベルもクラストップレベルの200mmを達成。激しいオフロード走行においてすぐれた路面追従性をもたらしています。さらにクッションユニットを車体重心部に集中レイアウトでき、ギヤアップなどアシアが激しく振られた時もマシンを立て直しやすくしています。ホイールには、前後ともアルミニウムを採用。バネ下重量を軽減しています。

軽く、しなやか。高張力鋼管のスイングアーム。

オフロード走行に要求される高剛性を備え、かつ軽量の角型断面中空スイングアーム。しかも開放型エンドピースとアクスルシャフト・ストップペラートの採用により、メンテナンスを楽にしています。

ロングなアクスルストローク230mm。ホンダ独自の機構を持つフロント・エアアシスト・サスペンション。

リーディングアクスルタイプのエアアシスト・サスペンション。コイルスプリングに加圧エアをプラスした、このサスペンションは、ストロークの初期にはソフトに反応し、しかも全屈しにくいというクッション特性が得られます。アクスルストロークはロング230mm。また、ボトムケース内にブッシュを固定し、フォークパイプをフローティング状態にした独自のフォーク機構は、フリクションが少なく、細かな振動やショックも見事に吸収する作動性の良さを誇ります。

良さを誇ります。



全身にいきわたる

純オフロード仕様

RCレーサーのノウハウが磨いたライト・ボディ。

アクティブな走りを支えるハイグレード装備。



水冷エンジンを搭載しながら、乾燥重量は、わずか102kg。これにより3.92kg/PSという、驚くべきパワーウェイトレシオを実現。セミダブルクレードル・フレームは角型断面のダウンチューブを採用するなど、激しいオフロード走行を耐えぬく剛性の高さを誇ります。もちろん、トータルにバランスされた軽量設計。またロードクリアランスを285mmもとりながら、マシン全体がスリムなため足着

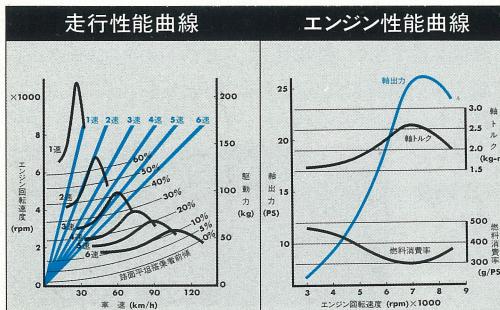
き性も良好です。長距離走行に便利な9ℓ入りのセンタードフューエルタンクは、マシン全体の重心位置を下げ、理想的な車体バランスを追求。さらにタンク上面までレイアウトされたシートが、オフロードでの広いライディングポジションを実現。素材は冬場でも硬質化しにくいウーリーナイロン製。シート表面からは縫い目を追放し座り心地と耐久性を高めました。また、アップセットされたフロントフェンダーは大型のうえ、ラジエターに風を導くエアイン



オフロード・シーンをリードする本格仕様。

- 高い制動力を発揮する110φのフロント／リアブレーキ。
- オフロード走行への配慮。可倒式のチェンジペダルとブレーキペダル。●ラフで威力を示す大型スキッドプレート。
- フルボトミング時に路面と接触しにくいサイドスタンド。●モトクロッサーのイメージを強調、テールライトを下にセットしたリアエンダー。●便利なハンドルロック連動のメインスイッチ。●操作性にすぐれた新設計のドッグレッグタイプ・レバー。●小枝などの引っ掛けを防ぐラウンドジョイント一体式のスロットルハウジング。●フレキシブルタイプのリアウインカーステー。●メンテナンスの楽なシール付ロングライフ・チェーン。





SPECIFICATIONS

型式	MD07
全長 (m)	2.085
全幅 (m)	0.830
全高 (m)	1.175
軸距 (m)	1.350
最低地上高 (m)	0.285
シート高 (m)	0.845
車両重量 (kg)	112
乾燥重量 (kg)	102
乗車定員 (人)	2
燃費 (km/l)	50 (50km/h定地走行テスト値)
登坂能力 (tanθ)	0.50 (約26度)
最小回転半径 (m)	2.0

標準現金価格 ¥289,000 (北海道、沖縄および一部離島を除く)

※定地燃費は定められた試験条件のもとでの値です。したがって、走行時の気象、道路、車両、整備などの諸条件により異なります。

※本仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。※車体色は印刷のため実物と多少異なる場合があります。



お求めやすく便利な《ホンダクレジット》
をご利用ください。

わずかな頭金とからだんな手続きて、ホンダのバイクが
お求めいただけます。(クレジットカードはいません)

Hello! Good Rider

身につけよう。安全走行のためのルールとマナー。

●安全速度で走りましょう。

バイクの性能や自分の運転技術、そして路面状況や天候条件に合わせて、ゆとりある速度で走りましょう。

●カーブではスピードをひかえめに。

スピードオーバーでカーブに入ると、大きくふくらむことがあります。カーブには十分にスピードを落として入りましょう。

●追越しは余裕をもって。

遠くに見ても、対向車は約2倍の速度で迫ってきます。十分な余裕をとって、安全を確かめてから追越ししましょう。

●早朝・夕方の「ヘッドライト早め点灯」を。

早朝や夕方の走行は、周囲の暗さに因るため、他の車から確認されにくくなります。早めにヘッドライトを点灯して、できるだけ目立つようにしましょう。

●安全のため改造はやめましょう。

バイクの構造や機能に関する改造は、法律に触れるることはもちろん、操縦性を悪化させたり、排気音を大きくなりたり、ひいてはバイクの寿命を縮めることになります。バイクは正常な状態で乗りましょう。

●バイクには、バイクにふさわしい服装で乗りましょう。

ライディング時に求められる服装は、まず機能に徹していることです。道路上でよく目立ち、身体にフィットした長袖、長ズボンが好ましく、運転しやすくて動きやすいものを選びください。

●HMS(ホンダ・モーターサイクリスト・スクール)で、安全運転の知識と確かな技術を習得しませんか。

乗車技術の級別審査にチャレンジし、さらに上のクラスの二輪車をめざしたい…そんなライダーのために、鈴鹿サーキットと、交通教育センター「福岡」、埼玉県桶川の「レインボー」、交通教育センター「浜松」にHMSがあります。ここでは専門のインストラクターが直接指導にあたり、幅広い技術と知識のレッスンを行なっています。受講のお申し込みは、お近くのホンダ販売店へどうぞ。

●ホンダ・デートランド「走れる展示場」。

バイクとデート! そんな楽しい気分でバイクにお乗りいただけるのが、ホンダ・デートランド「走れる展示場」です。ファミリーバイクからスーパースポーツバイクまでが常時待機。乗って、走って、比べて、納得のいく一台がお選びいただけます。詳しくはお近くのホンダ販売店へお問い合わせください。

●素晴らしいライダー仲間「セーフティクラブ」。

仲間と行くツーリングの楽しさは格別です。セーフティクラブは、

安全運転の知識と技術を、楽しい活動の中で向上させるクラブです。どなたでもご入会いただけます。なお、ホンダ販売店、ホンダSFでは、同クラブ結成のお手伝いもいたします。

●目で見る安全運転「SAFETY 2&4(ツーアンドフォー)」。

安全運転の技術と知識を、見て読んで身につける楽しい月刊誌「SAFETY 2&4」。購読のお申し込みは、お近くのホンダ販売店、ホンダSFへ。

●バイクの「何でも博士」が、あなたのお近くにいます。

安全運転普及指導員は、安全な乗り方や運転技術・知識を身につけた、いわばバイクの「何でも博士」です。あなたの近くのホンダ販売店やホンダSFで、安全運転普及指導員がお待ちしております。

●バイクの「安全運転」に関するお問い合わせは、各支店のホンダ安全運転普及本部・地区事務局へどうぞ。

●安心のサービスネット——ホンダSFは全国約210カ所。ホンダSFは全国ネットですから、ツーリングのときでも安心して点検・整備が受けられます。

●ふれあいの場所——ホンダSR。

二輪車・四輪車・発電機・船外機などホンダが誇る新製品を一堂に展示している、すてきなショールームです。ぜひ一度お立ち寄りください。SRは各支店所在地(但し、北海道を除く)にあります。



HONDA
本田技研工業株式会社
東京都渋谷区神宮前6-27-8

お問い合わせは左記の販売店、または下記へどうぞ。

東京支店 〒150 東京都渋谷区神宮前6-27-8 ☎ 03(498)3251
名古屋支店 〒460 名古屋市中区千代田1-7-2 ☎ 052(261)2671
大阪支店 〒530 大阪市北区南扇町7-31 ☎ 06(313)1171
九州支店 〒812 福岡市博多区祇園町8-7 ☎ 092(291)5131
仙台支店 〒980 仙台市土穂1-11-2 ☎ 0222(25)6171
北海道支店 〒060 札幌市中央区北1条西7-1 ☎ 011(251)9231

MTX200R-K-301N